

コメ先物 プライスレポート〔No.38〕

大阪堂島商品取引所

基準日：大阪コメ(2015.03.10)

東京コメ(2015.03.20)

公表日：2015.03.27

項目

1 コメ先物価格

- 1.1 東京コメ・限月一代データ
- 1.2 大阪コメ・限月一代データ
- 1.3 東京コメ・期間別・限月別データ
- 1.4 大阪コメ・期間別・限月別データ
- 1.5 相関係数

2 コメ先物価格の比較(東京コメ・大阪コメ)

- 2.1 東京コメ及び大阪コメの価格
- 2.2 東京コメ及び大阪コメの同一限月間価格差

3 投資商品との比較

- 3.1 価格推移グラフ等
- 3.2 騰落率等

参考1 米取引関係者の判断に関する調査結果(DI・一部抜粋)

参考2 DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

*本レポートに関するデータは一般紙、業界紙等の媒体を通じて公表されているものを一部使用しております。又、掲載情報の正確性については万全を期しておりますが、その正確性を保証するものではありません。利用者がレポートの情報を用いて行う一切の行為について本所は何ら責任を負うものではありません。記載されている内容は作成時におけるものであり、将来のいって事前の予告なしに変更される場合がありますのでご了承ください。

1 コメ先物価格

1.1 東京コメ・限月一代データ

単位：円/60kg当たり

	2014年06月限	2014年07月限	2014年08月限	2014年09月限	2014年10月限	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限
始値(a)	12,290 (2013/12/24)	12,260 (2014/01/21)	12,190 (2014/02/21)	11,100 (2014/03/24)	9,980 (2014/04/21)	9,300 (2014/05/21)	8,910 (2014/06/23)	8,680 (2014/07/22)	8,220 (2014/08/21)
高値(b)	12,730 (2014/02/03)	12,560 (2014/01/24)	12,190 (2014/02/21)	11,170 (2014/04/08)	9,980 (2014/04/21)	9,300 (2014/05/21)	9,180 (2014/06/30)	8,690 (2014/07/22)	8,220 (2014/08/21)
安値(c)	10,200 (2014/06/20)	9,700 (2014/07/18)	8,880 (2014/07/31)	8,340 (2014/07/31)	7,100 (2014/09/26)	7,210 (2014/09/18)	7,190 (2014/10/17)	7,270 (2014/10/17)	7,240 (2014/10/17)
納会値(d)	10,200 (2014/06/20)	9,700 (2014/07/18)	8,990 (2014/08/20)	9,000 (2014/09/19)	7,200 (2014/10/20)	7,550 (2014/11/20)	7,800 (2014/12/19)	8,200 (2015/01/20)	8,200 (2015/02/20)
平均値	11,258	10,949	10,379	9,763	8,571	8,231	8,014	7,915	7,847
中央値	10,720	10,510	10,450	9,990	8,770	8,390	7,760	7,820	7,830
標準偏差	904	829	695	688	723	667	542	345	231
レンジ(b-c)	2,530	2,860	3,310	2,830	2,880	2,090	1,990	1,420	980
騰落額(d-a)	-2,090	-2,560	-3,200	-2,100	-2,780	-1,750	-1,110	-480	-20
騰落率(d/a)	-17.0%	-21.0%	-26.3%	-19.0%	-27.9%	-18.8%	-12.5%	-5.5%	0.0%
営業日数	119	124	124	125	124	127	124	121	121
データ数	705	741	741	747	741	759	741	717	717

単位：円/60kg当たり

	2015年03月限	2015年04月限	2015年05月限	2015年06月限	2015年07月限	2015年08月限
始値(a)	7,940 (2014/09/22)	7,360 (2014/10/21)	7,770 (2014/11/21)	8,080 (2014/12/22)	8,130 (2015/01/21)	8,480 (2015/02/23)
高値(b)	8,230 (2015/01/16)	8,290 (2015/01/15)	8,390 (2015/01/15)	8,430 (2015/01/15)	8,500 (2015/01/30)	8,500 (2015/02/26)
安値(c)	7,230 (2014/10/15)	7,360 (2014/10/21)	7,770 (2014/11/21)	8,030 (2014/12/30)	8,130 (2015/01/21)	8,200 (2015/03/19)
納会値 又は終値(d)	8,120 (2015/03/20)	8,110 (2015/03/20)	8,140 (2015/03/20)	8,180 (2015/03/20)	8,290 (2015/03/20)	8,200 (2015/03/20)
平均値	7,889	7,998	8,116	8,225	8,394	8,382
中央値	7,880	7,950	8,140	8,220	8,390	8,360
標準偏差	248	192	126	102	75	77
レンジ(b-c)	1,000	930	620	400	370	300
騰落額(d-a)	180	750	370	100	160	-280
騰落率(d/a)	2.3%	10.2%	4.8%	1.2%	2.0%	-3.3%
営業日数	120	101	79	59	42	20
データ数	711	600	468	348	252	120

※ 上記データの算出対象期間は、2014.09.22～2015.03.20までとしている。

〈注意〉

2014年10月限以降、「うるち玄米1等合格品(産地品種銘柄に限る。)」であれば、標準品と同額で受渡供用可能。

1 コメ先物価格

1.2 大阪コメ・限月一代データ

単位：円/60kg当たり

	2014年06月限	2014年07月限	2014年08月限	2014年09月限	2014年10月限	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限
始値(a)	12,600 (2013/12/11)	12,660 (2014/01/14)	12,680 (2014/02/12)	11,630 (2014/03/11)	11,280 (2014/04/11)	11,050 (2014/05/12)	10,800 (2014/06/11)	10,740 (2014/07/11)	9,960 (2014/08/11)
高値(b)	12,840 (2014/02/03)	12,870 (2014/02/03)	12,680 (2014/02/12)	11,700 (2014/03/13)	11,280 (2014/04/11)	11,050 (2014/05/12)	10,800 (2014/06/11)	10,740 (2014/07/11)	10,030 (2014/08/14)
安値(c)	10,930 (2014/03/27)	10,940 (2014/03/27)	9,990 (2014/08/08)	10,520 (2014/08/08)	9,130 (2014/10/09)	9,140 (2014/10/14)	9,140 (2014/10/14)	9,300 (2014/10/16)	9,460 (2014/10/17)
納会値(d)	11,090 (2014/06/10)	11,110 (2014/07/10)	9,990 (2014/08/08)	10,520 (2014/09/10)	9,130 (2014/10/10)	9,500 (2014/11/10)	9,670 (2014/12/10)	9,570 (2015/01/09)	9,500 (2015/02/10)
平均値	11,888	11,633	11,333	11,022	10,344	10,055	9,829	9,713	9,696
中央値	11,650	11,250	11,180	11,060	10,760	10,240	9,630	9,690	9,720
標準偏差	675	643	460	304	696	717	591	371	139
レンジ(b-c)	1,910	1,930	2,690	1,180	2,150	1,910	1,660	1,440	570
騰落額(d-a)	-1,510	-1,550	-2,690	-1,110	-2,150	-1,550	-1,130	-1,170	-460
騰落率(d/a)	-12.0%	-12.2%	-21.2%	-9.5%	-19.1%	-14.0%	-10.5%	-11.0%	-4.6%
営業日数	119	123	123	127	125	126	125	121	122
データ数	705	735	735	759	747	753	747	717	723

単位：円/60kg当たり

大阪コメ	2015年03月限	2015年04月限	2015年05月限	2015年06月限	2015年07月限	2015年08月限
始値(a)	9,530 (2014/09/11)	9,560 (2014/10/14)	9,860 (2014/11/11)	9,790 (2014/12/11)	9,770 (2015/01/13)	9,980 (2015/02/12)
高値(b)	10,050 (2015/01/16)	10,100 (2015/01/16)	10,140 (2015/01/16)	10,190 (2015/01/16)	10,200 (2015/01/16)	9,980 (2015/02/12)
安値(c)	9,490 (2014/09/12)	9,490 (2014/10/17)	9,730 (2015/01/07)	9,740 (2015/01/07)	9,770 (2015/01/13)	9,780 (2015/03/03)
納会値	9,650	9,740	9,810	9,850	9,850	9,850
又は終値(d)	(2015/03/10)	(2015/03/10)	(2015/03/10)	(2015/03/10)	(2015/03/10)	(2015/03/10)
平均値	9,711	9,780	9,841	9,873	9,918	9,862
中央値	9,750	9,800	9,840	9,840	9,920	9,840
標準偏差	123	108	68	84	97	62
レンジ(b-c)	560	610	410	450	430	200
騰落額(d-a)	120	180	-50	60	80	-130
騰落率(d/a)	1.0%	2.0%	-1.0%	1.0%	1.0%	-1.0%
営業日数	118	98	79	58	40	19
データ数	699	582	468	342	240	114

※ 上記データの算出対象期間は、2014.09.11～2015.03.10までとしている。

1 コメ先物価格

1.3 東京コメ・期間別・限月別データ

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2014年09月22日 2014年10月20日	2014年10月21日 2014年11月20日	2014年11月21日 2014年12月19日	2014年12月22日 2015年01月20日	2015年01月21日 2015年02月20日	2015年02月23日 2015年03月20日
2015年03月限	始値(a)	7,940	7,360	7,710	7,900	8,100	8,180
	高値(b)	7,940	7,840	7,920	8,230	8,180	8,180
	安値(c)	7,230	7,360	7,710	7,840	8,090	8,110
	終値(d)	7,310	7,710	7,900	8,100	8,180	8,120
	平均値	7,531	7,718	7,854	7,954	8,138	8,135
	中央値	7,490	7,715	7,880	7,890	8,140	8,120
	標準偏差	211	130	52	130	23	20
	月間レンジ(b-c)	710	480	210	390	90	70
	騰落額(d-a)	-630	350	190	200	80	-60
	騰落率(d/a)	-7.9%	4.8%	2.5%	2.5%	1.0%	-0.7%
2015年04月限	始値(a)		7,360	7,770	7,940	8,110	8,230
	高値(b)		7,890	7,980	8,290	8,230	8,280
	安値(c)		7,360	7,770	7,880	8,110	8,110
	終値(d)		7,770	7,940	8,110	8,230	8,110
	平均値		7,745	7,909	7,996	8,162	8,188
	中央値		7,760	7,940	7,930	8,140	8,150
	標準偏差		131	53	134	35	57
	月間レンジ(b-c)		530	210	410	120	170
	騰落額(d-a)		410	170	170	120	-120
	騰落率(d/a)		5.6%	2.2%	2.1%	1.5%	-1.5%
2015年05月限	始値(a)			7,770	8,080	8,120	8,260
	高値(b)			8,080	8,390	8,260	8,310
	安値(c)			7,770	7,990	8,120	8,140
	終値(d)			8,080	8,120	8,260	8,140
	平均値			7,958	8,095	8,182	8,218
	中央値			7,960	8,050	8,170	8,180
	標準偏差			69	119	40	57
	月間レンジ(b-c)			310	400	140	170
	騰落額(d-a)			310	40	140	-120
	騰落率(d/a)			4.0%	0.5%	1.7%	-1.5%

(4頁-7頁の見方)

期間別・限月別データは、一ヶ月毎の統計結果をまとめたものです。この結果を見ると、一ヶ月単位の相場水準、月間レンジ、騰落率等が分かります。

東京コメは2015年03月20日基準、大阪コメは2015年03月10日基準で、過去6か月間を統計の対象としています。

1 コメ先物価格

1.3 東京コメ・期間別・限月別データ(続)

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2014年09月22日 2014年10月20日	2014年10月21日 2014年11月20日	2014年11月21日 2014年12月19日	2014年12月22日 2015年01月20日	2015年01月21日 2015年02月20日	2015年02月23日 2015年03月20日
2015年06月限	始値(a)				8,080	8,130	8,320
	高値(b)				8,430	8,340	8,360
	安値(c)				8,030	8,130	8,180
	終値(d)				8,130	8,320	8,180
	平均値				8,123	8,267	8,261
	中央値				8,075	8,300	8,220
	標準偏差				114	65	60
	月間レンジ(b-c)				400	210	180
	騰落額(d-a)				50	190	-140
	騰落率(d/a)				0.6%	2.3%	-1.7%
2015年07月限	始値(a)					8,130	8,480
	高値(b)					8,500	8,500
	安値(c)					8,130	8,290
	終値(d)					8,480	8,290
	平均値					8,403	8,386
	中央値					8,430	8,350
	標準偏差					86	61
	月間レンジ(b-c)					370	210
	騰落額(d-a)					350	-190
	騰落率(d/a)					4.3%	-2.2%
2015年08月限	始値(a)						8,480
	高値(b)						8,500
	安値(c)						8,200
	終値(d)						8,200
	平均値						8,382
	中央値						8,360
	標準偏差						77
	月間レンジ(b-c)						300
	騰落額(d-a)						-280
	騰落率(d/a)						-3.3%

※ 上記データの算出対象期間は、2014.09.22～2015.03.20までとしている。

(期間VI)

- ・2015年02月限の月間レンジは120円でした。このことから一カ月間の最大差損益は、建玉1枚で2.4万円(120円×200倍)と計算されます。
- ・期間別に観察すると、Ⅲ期以降は上昇傾向が続いていることが見てとれます。

1 コメ先物価格

1.4 大阪コメ・期間別・限月別データ

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2014年09月11日	2014年10月14日	2014年11月11日	2014年12月11日	2015年01月13日	2015年02月12日
		2014年10月10日	2014年11月10日	2014年12月10日	2015年01月09日	2015年02月10日	2015年03月10日
2015年03月限	始値(a)	9,530	9,560	9,860	9,750	9,700	9,750
	高値(b)	9,580	9,900	9,910	9,800	10,050	9,750
	安値(c)	9,490	9,490	9,730	9,690	9,700	9,650
	終値(d)	9,560	9,860	9,750	9,700	9,750	9,650
	平均値	9,542	9,649	9,813	9,770	9,803	9,683
	中央値	9,540	9,610	9,820	9,790	9,760	9,690
	標準偏差	34	141	46	40	85	25
	月間レンジ(b-c)	90	410	180	110	350	100
	騰落額(d-a)	30	300	-110	-50	50	-100
	騰落率(d/a)	0.3%	3.1%	-1.1%	-0.5%	0.5%	-1.0%
	2015年04月限	始値(a)		9,560	9,860	9,780	9,750
高値(b)			9,900	9,910	9,830	10,100	9,820
安値(c)			9,490	9,760	9,720	9,750	9,700
終値(d)			9,860	9,780	9,750	9,820	9,740
平均値			9,649	9,834	9,801	9,854	9,749
中央値			9,610	9,850	9,820	9,810	9,750
標準偏差			141	40	39	84	25
月間レンジ(b-c)			410	150	110	350	120
騰落額(d-a)			300	-80	-30	70	-80
騰落率(d/a)			3.1%	-0.8%	-0.3%	0.7%	-0.8%
2015年05月限		始値(a)			9,860	9,790	9,760
	高値(b)			9,910	9,840	10,140	9,880
	安値(c)			9,760	9,730	9,760	9,740
	終値(d)			9,790	9,760	9,880	9,810
	平均値			9,841	9,811	9,900	9,804
	中央値			9,850	9,830	9,870	9,800
	標準偏差			40	39	87	38
	月間レンジ(b-c)			150	110	380	140
	騰落額(d-a)			-70	-30	120	-70
	騰落率(d/a)			-0.7%	-0.3%	1.2%	-0.7%

1 コメ先物価格

1.4 大阪コメ・期間別・限月別データ(続)

(単位:円)

期間	[自] [至]	I	II	III	IV	V	VI
		2014年09月11日	2014年10月14日	2014年11月11日	2014年12月11日	2015年01月13日	2015年02月12日
		2014年10月10日	2014年11月10日	2014年12月10日	2015年01月09日	2015年02月10日	2015年03月10日
2015年06月限	始値(a)				9,790	9,770	9,930
	高値(b)				9,840	10,190	9,930
	安値(c)				9,740	9,770	9,780
	終値(d)				9,770	9,930	9,850
	平均値				9,813	9,944	9,848
	中央値				9,830	9,920	9,840
	標準偏差				35	91	41
	月間レンジ(b-c)				100	420	150
	騰落額(d-a)				-20	160	-80
	騰落率(d/a)				-0.2%	1.6%	-0.8%
2015年07月限	始値(a)					9,770	9,980
	高値(b)					10,200	9,980
	安値(c)					9,770	9,780
	終値(d)					9,980	9,850
	平均値					9,969	9,862
	中央値					9,970	9,840
	標準偏差					95	62
	月間レンジ(b-c)					430	200
	騰落額(d-a)					210	-130
	騰落率(d/a)					2.1%	-1.3%
2015年08月限	始値(a)						9,980
	高値(b)						9,980
	安値(c)						9,780
	終値(d)						9,850
	平均値						9,862
	中央値						9,840
	標準偏差						62
	月間レンジ(b-c)						200
	騰落額(d-a)						-130
	騰落率(d/a)						-1.3%

※ 上記データの算出対象期間は、2014.09.11～2015.03.10まで。

(期間VI)

・2015年03月限の月間レンジは100円でした。このことから一カ月間の最大差損益は、建玉1枚で5千円(100円×50倍)と計算されます。

1 コメ先物価格

1.5 相関係数

東京コメ

価格相関

	2015年03月限	2015年04月限	2015年05月限	2015年06月限	2015年07月限	2015年08月限
2015年03月限						
2015年04月限	0.9894					
2015年05月限	0.9278	0.9517				
2015年06月限	0.8538	0.9060	0.9125			
2015年07月限	0.3100	0.4871	0.4904	0.9117		
2015年08月限	0.7393	0.8777	0.8777	0.8738	0.9382	

騰落率相関

	2015年03月限	2015年04月限	2015年05月限	2015年06月限	2015年07月限	2015年08月限
2015年03月限						
2015年04月限	0.9475					
2015年05月限	0.8905	0.9473				
2015年06月限	0.8418	0.9090	0.9251			
2015年07月限	0.2873	0.3557	0.3565	0.8259		
2015年08月限	0.3707	0.3360	0.3360	0.3335	0.6878	

※ 東京コメの相関は、直近6ヶ月(2015.03.20以前)の帳入値に基づき作成したもの。

大阪コメ

価格相関

	2015年03月限	2015年04月限	2015年05月限	2015年06月限	2015年07月限	2015年08月限
2015年03月限						
2015年04月限	0.9687					
2015年05月限	0.8107	0.9323				
2015年06月限	0.7373	0.8562	0.9706			
2015年07月限	0.8620	0.9033	0.9621	0.9788		
2015年08月限	0.6843	0.8014	0.9612	0.9779	1.0000	

騰落率相関

	2015年03月限	2015年04月限	2015年05月限	2015年06月限	2015年07月限	2015年08月限
2015年03月限						
2015年04月限	0.9769					
2015年05月限	0.9595	0.9878				
2015年06月限	0.9554	0.9829	0.9946			
2015年07月限	0.9379	0.9684	0.9800	0.9885		
2015年08月限	0.3004	0.7015	0.8543	0.9042	1.0000	

※ 大阪コメの相関は、直近6ヶ月(2015.03.10以前)の帳入値に基づき作成したもの。

2 コメ先物価格の比較(東京コメ・大阪コメ)

2.1 東京コメ及び大阪コメの価格

①基礎データ(全限価格)

単位:円

	東京コメ	大阪コメ
平均値	7,904	9,678
中央値	7,890	9,750
最頻値	7,800	9,700
標準偏差	324	227
最高値	8,500	10,150
最低値	7,110	9,130

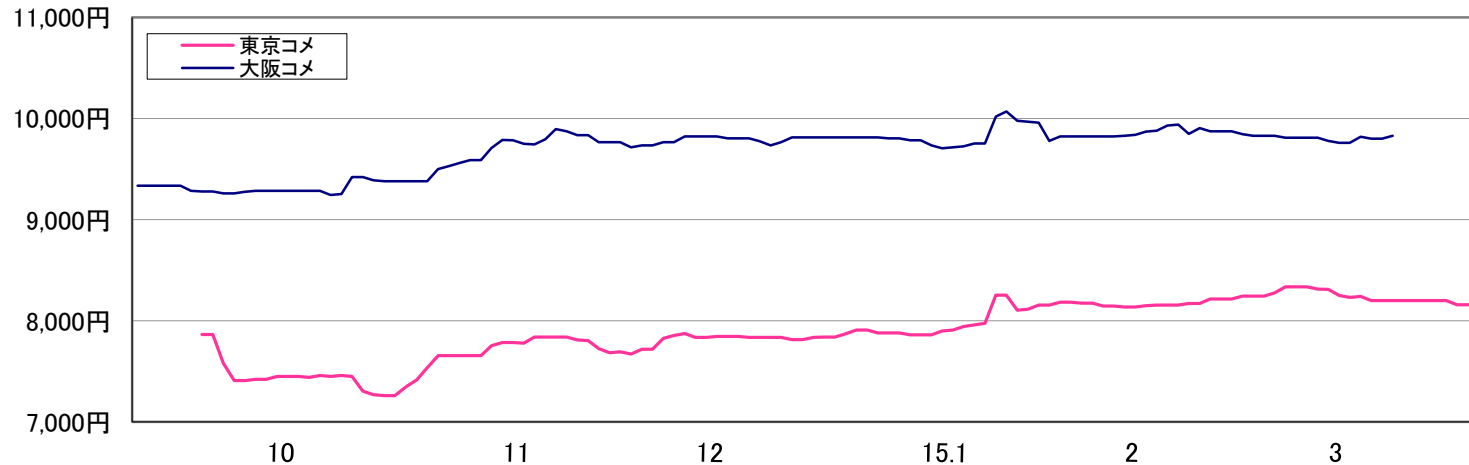
※ 上表は、直近6ヶ月(東京コメ:2015.03.20以前、
大阪コメ:2015.03.10以前)の帳入値に基づき作成したもの。

②相関係数(東西同一限月間)

	価格相関	騰落率相関
15.3月限	0.5138	0.4734
15.4月限	0.3425	0.5568
15.5月限	0.1956	0.5570
15.6月限	0.3895	0.5871
15.7月限	-0.0016	-0.0002
15.8月限	0.1814	0.4646

※ 上表は、2014.09.22~2015.03.10の帳入値に基づき作成したもの。

コメ先物価格(全限中央値)の推移



※ 表は、直近6ヶ月(東京コメ:2015.03.20以前、
大阪コメ:2015.03.10以前)の帳入値に基づき作成したもの。

2 コメ先物価格の比較(東京コメ・大阪コメ)

2.2 東京コメ及び大阪コメの同一限月間価格差

同一限月間価格差の基礎データ

単位:円

	15.3月限	15.4月限	15.5月限	15.6月限	15.7月限	15.8月限
平均値	1,847円	1,806円	1,730円	1,653円	1,498円	1,404円
中央値	1,910円	1,860円	1,730円	1,650円	1,495円	1,390円
最頻値	1,530円	1,900円	1,820円	1,530円	1,470円	1,380円
標準偏差	214円	182円	134円	113円	106円	51円
最高値	2,290円	2,110円	1,980円	1,930円	1,780円	1,490円
最低値	1,510円	1,460円	1,470円	1,470円	1,340円	1,340円

※ 上表は、2015.03.10時点に建っている6限月の帳入値(直近6ヵ月)に基づき作成したものです。

期近限月(2015年3月限)の価格差推移



※ グラフは、2015.03.10時点の一代の帳入値に基づき作成したものです。

東京コメと大阪コメの限月間(1番限)価格差の中心は1,847円で、その中心から±214円の範囲に価格差データが集中しています。価格差は先月(1番限)よりも4円縮小しています。

下グラフで、東京コメと大阪コメの価格差を見ると、価格差の平均値を中心に、一定の範囲で価格差が拡大縮小する様子が見てとれます。

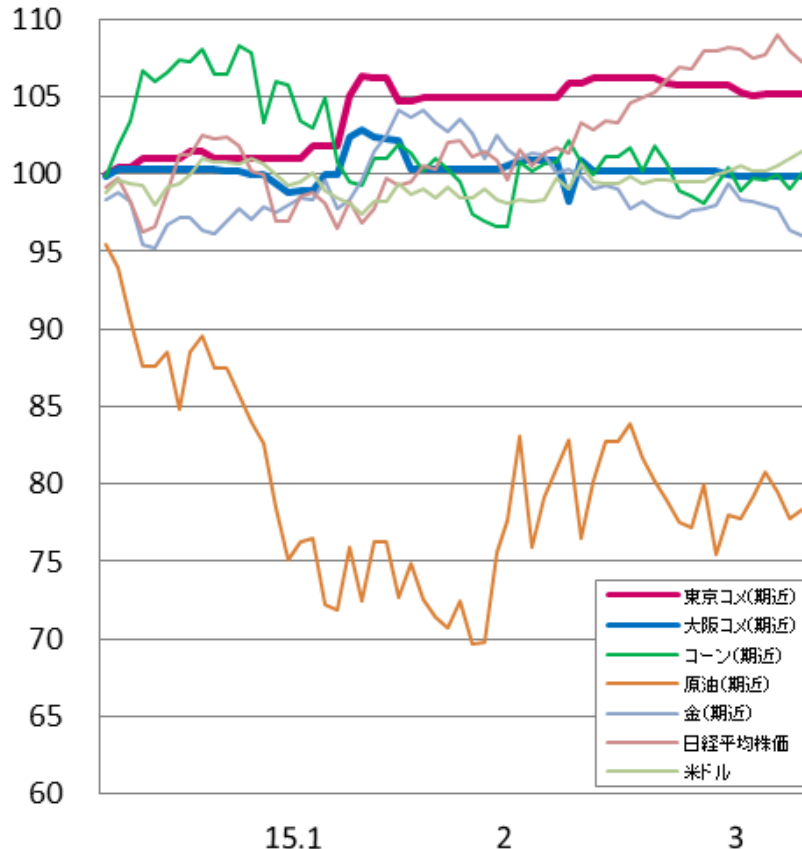
価格差変動の観察は、スプレッド取引において重要です。また、スプレッド取引を検討する際は、東京コメ、大阪コメの価格水準や相関等も合わせてチェックしていくといいかと思われます。

※スプレッド取引
 スプレッド取引とは、連動性の高い複数の商品の価格差を利用して利益を狙う取引の総称です。

3 投資商品との比較

3.1 価格推移グラフ等

コメと投資商品の価格水準(直近3ヶ月)(基準:2014.12.10=100)



※各表およびグラフは、直近6ヶ月(2015.03.10以前)の帳入値に基づき作成したものである。
(日経平均株価は終値)

相関係数

価格相関

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
①東京コメ(期近)							
②大阪コメ(期近)	0.3163						
③CMEコーン(期近)	-0.7488	-0.1893					
④CME原油(期近)	-0.5381	-0.1720	0.5385				
⑤東京金(期近)	0.4218	0.3408	-0.4717	-0.5886			
⑥日経平均株価	0.5369	-0.2210	-0.3941	-0.0324	-0.1982		
⑦米ドル	-0.2108	-0.4487	0.3423	0.3303	-0.5479	0.5330	

騰落率相関

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
①東京コメ(期近)							
②大阪コメ(期近)	0.2975						
③CMEコーン(期近)	-0.0268	-0.1201					
④CME原油(期近)	0.2226	-0.1671	0.0826				
⑤東京金(期近)	0.0092	0.0336	0.0722	0.0747			
⑥日経平均株価	0.0865	0.2596	-0.0391	0.2796	0.2730		
⑦米ドル	-0.2088	0.2595	0.1138	-0.0494	-0.0484	0.4307	

※ 上記データの算出対象期間は、2014.12.11~2015.03.10までとしている。

左グラフ(直近3ヶ月間の価格水準)を見ると、3ヶ月間で東京コメは5%程度上昇していますが、大阪コメは先月に引き続き、ほぼ横ばいでした。

上表の相関を見ると、原油は日経株価を除く全ての商品と負の相関となりましたが、なかでも特に東京コメと金に対して強い値を示しています。

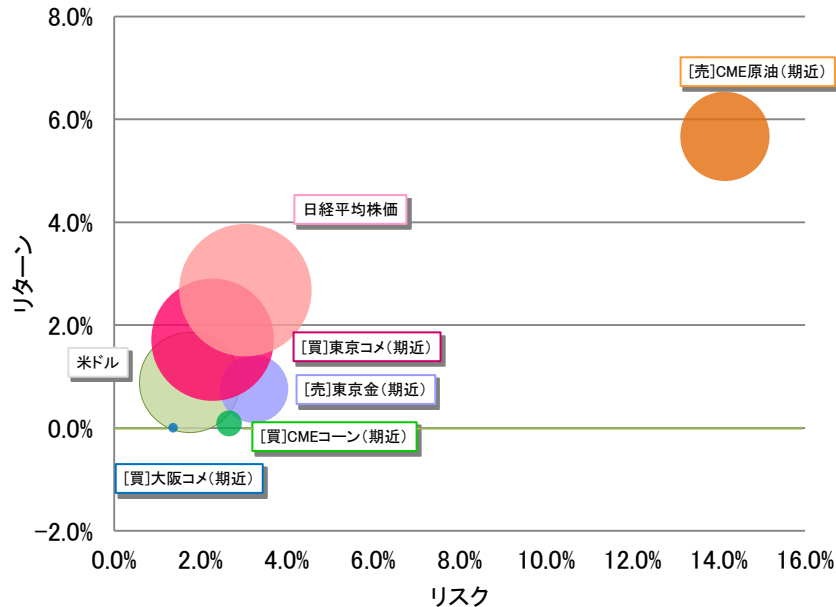
上表の相関係数を踏まえると、投資対象の一部にドメスティックな商品を組み込めば一定のリスク分散効果が期待できるのではないのでしょうか。

相関係数(価格相関・騰落率相関)は、2つの変数の相互依存性の強さを測る尺度です。例えば、X価格が上昇するとY価格も上昇するという関係が見出せたときは「正の相関がある」といい、X価格が上昇するとY価格は下落するという関係が見出せたときは「負の相関がある」といいます。

3 投資商品との比較

3.2 騰落率等

リスク・リターンの関係(直近3ヶ月間の状況)



リスク・リターンの関係(データ)

	リターン	リスク	シャープR
[買]東京コメ(期近)	1.715%	2.280%	0.752
[買]大阪コメ(期近)	0.006%	1.363%	0.005
[買]CMEコーン(期近)	0.089%	2.662%	0.033
[売]CME原油(期近)	5.669%	14.142%	0.401
[売]東京金(期近)	0.760%	3.236%	0.235
日経平均株価	2.678%	3.041%	0.881
米ドル	0.883%	1.748%	0.505

左グラフは、投資対象別のリスク、リターン及びシャープ・レシオを表しています。
グラフ中の円の大きさは、投資効率を測るメジャーであるシャープ・レシオ(シャープR)の大きさを表しています。(円が大きいくほど評価します。)

左グラフ・左下表を見ると、直近3ヶ月間でリスク・リターンのバランスが良い投資対象は、日経株価、東京コメ、米ドルの順であることが分かります。

右下表は、2015年03月10日を基準とした期間騰落率を表しています。

東京コメは上昇幅を拡大しつつある一方、大阪コメは小幅の変動であったことが確認できます。

直近の期間騰落率(基準日:2015.03.10)

	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月
東京コメ(期近)	-0.6%	3.3%	5.2%
大阪コメ(期近)	1.6%	0.8%	-0.2%
コーン(期近)	-2.0%	-2.8%	0.1%
原油(期近)	-5.4%	2.5%	-21.7%
金(期近)	-4.3%	-2.3%	-4.0%
日経平均株価	5.7%	8.5%	7.2%
米ドル	2.4%	1.3%	1.4%

※リスク・リターンの関係について

- (1)1ヶ月毎の騰落率(大阪コメ納会日基準、終値ベース、3ヶ月間)に基づき算出しています。
- (2)算出に際し、投下資金、レバレッジ、無リスク金利等は含めていません。
- (3)結果は、計測期間や条件設定により変化するため、あくまでも参考程度と位置づけて下さい。

※直近の期間騰落率イメージ

$$\text{騰落率} = \frac{\text{基準日の価格}}{\text{1ヶ月前の価格}} \sim \frac{\text{基準日の価格}}{\text{3ヶ月前の価格}}$$

参考1: 米取引関係者の判断に関する調査結果(DI・一部抜粋)

2015年03月05日公表分

			今月の 数値	前月からの 増減
国内の主食用 米の需給及び 価格動向に関 する判断 (全体)	主食用米の 需給動向	現状判断DI	33	2
		見通し判断DI(向う3ヶ月)	38	-1
	主食用米の 米価水準	現状判断DI	19	1
		見通し判断DI(向う3ヶ月)	48	-2

※ DIの見方

需給動向: 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示す。

米価水準: 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示す。

DI 調査結果へのリンク先はこちら

→[HTTP://WWW.KOMENET.JP/JISHUCHOU/143.HTML](http://www.komenet.jp/jishuchou/143.html)

※「米取引関係者の判断に関する調査結果」について

- (1) 公益社団法人米穀安定供給確保支援機構(米穀機構)が、米の需給動向や価格水準などの取引状況を把握することを目的に毎月調査を実施し、その結果をDI(アンケート回答者の判断や方向性を指数化したもの)として公表しているものです。
- (2) 調査期間:
毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
- (3) DIの算出方法:
米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断(評価)にそれぞれ点数(評価点)を与え、これらを各回答区分の構成比(%)に乗じてDIを算出します。
ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ(量感)を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

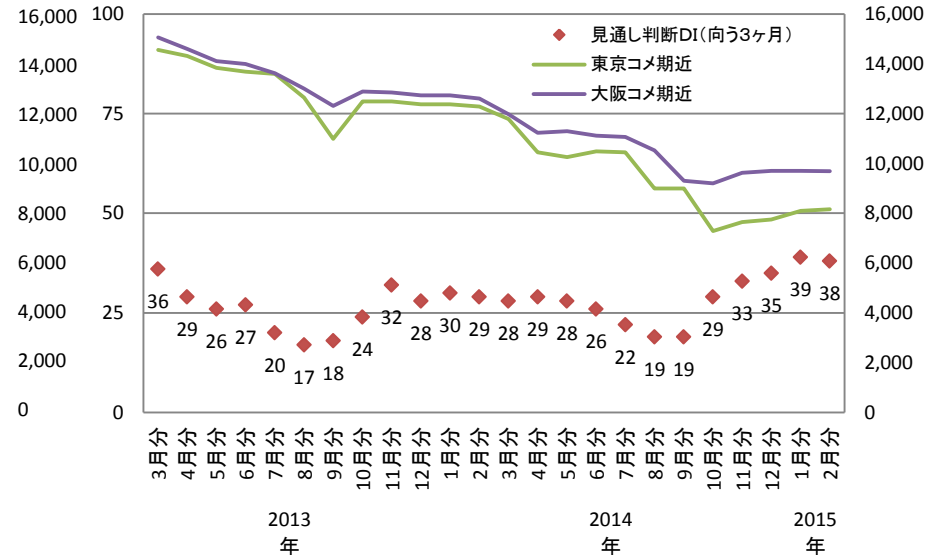
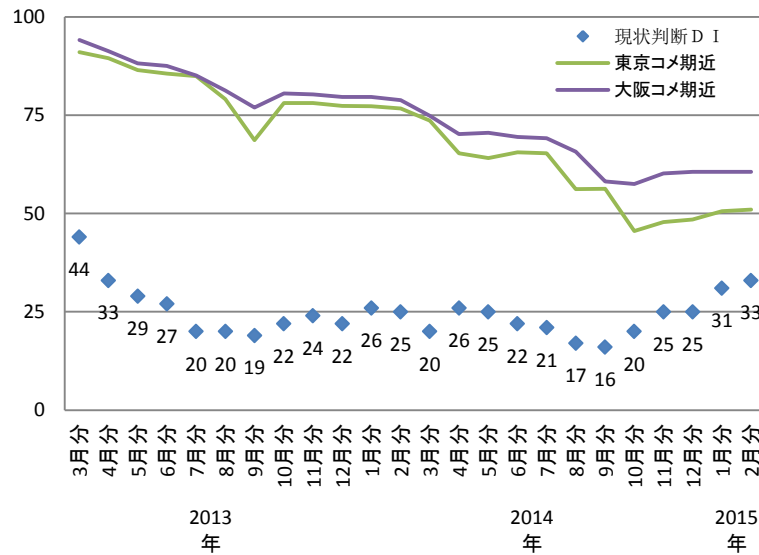
【DIの算出例】

(問)国内の主食用米の“向う3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

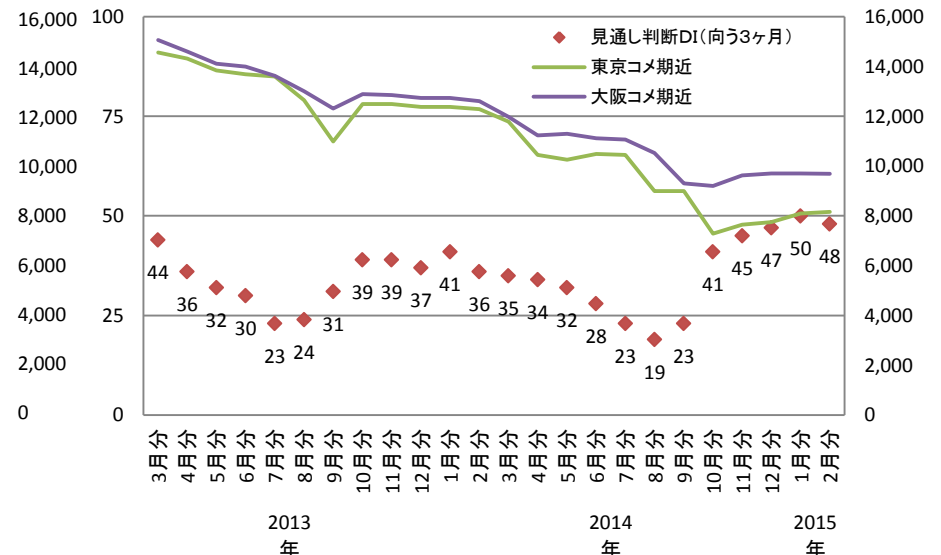
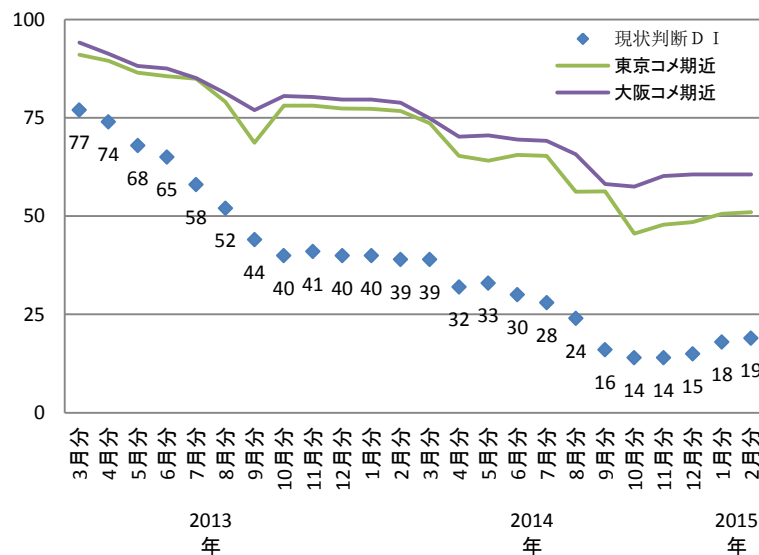
	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

参考2: DIとコメ先物価格の関係性

① 主食用米の需給動向



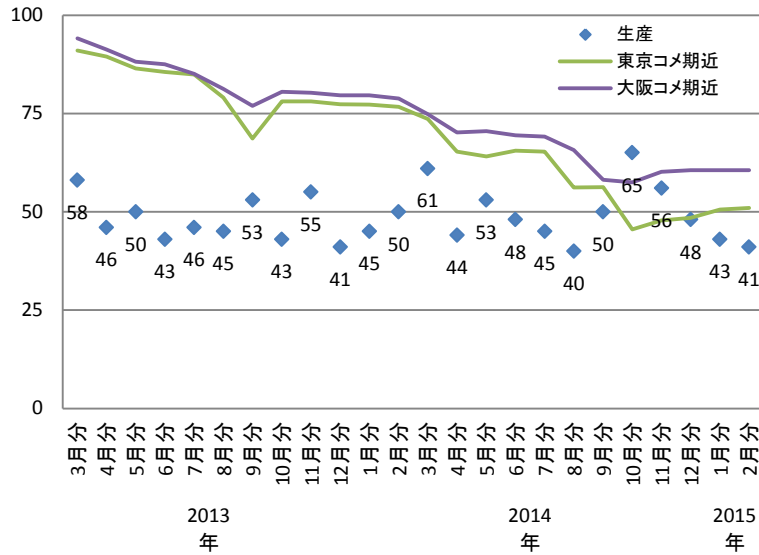
② 主食用米の米価水準



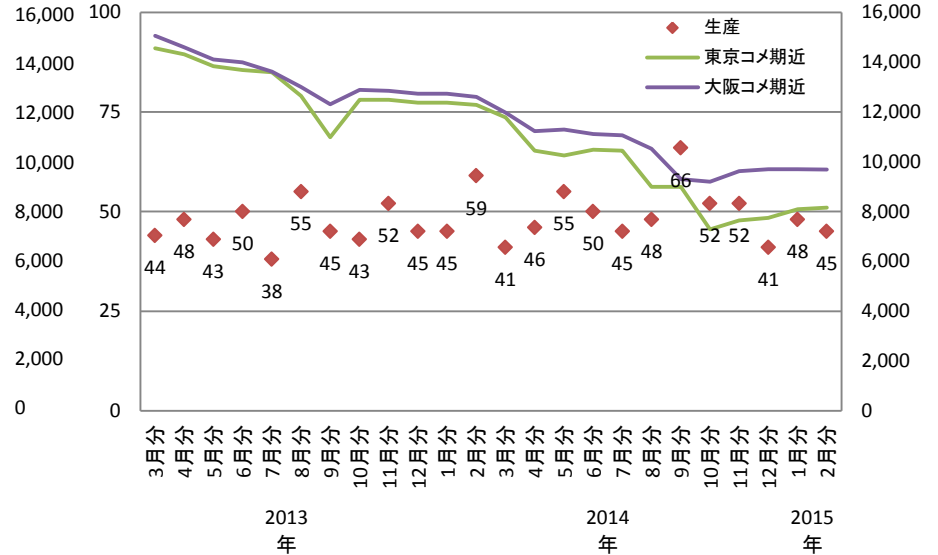
参考2: 自社の取引状況(販売数量)に関する判断DIとコメ先物価格

① 生産者

今月の販売数量に関する現状判断DI(対先月)とコメ先物価格

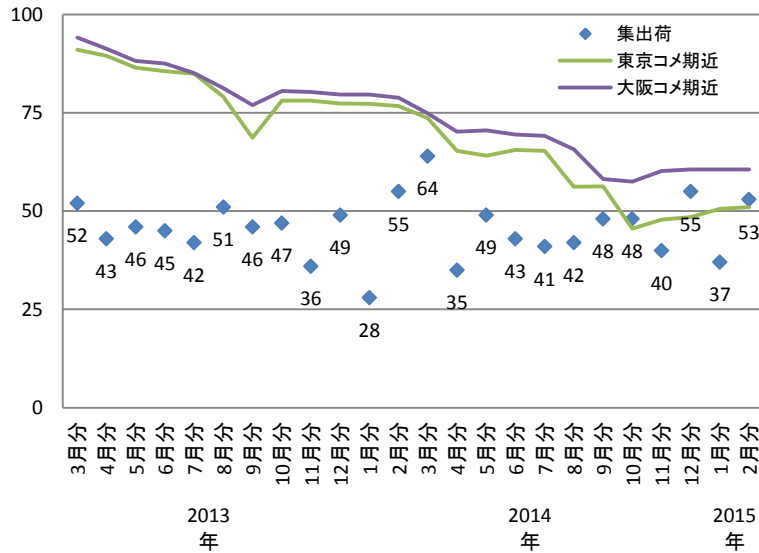


来月の販売数量に関する見通しDI(対今月)とコメ先物価格

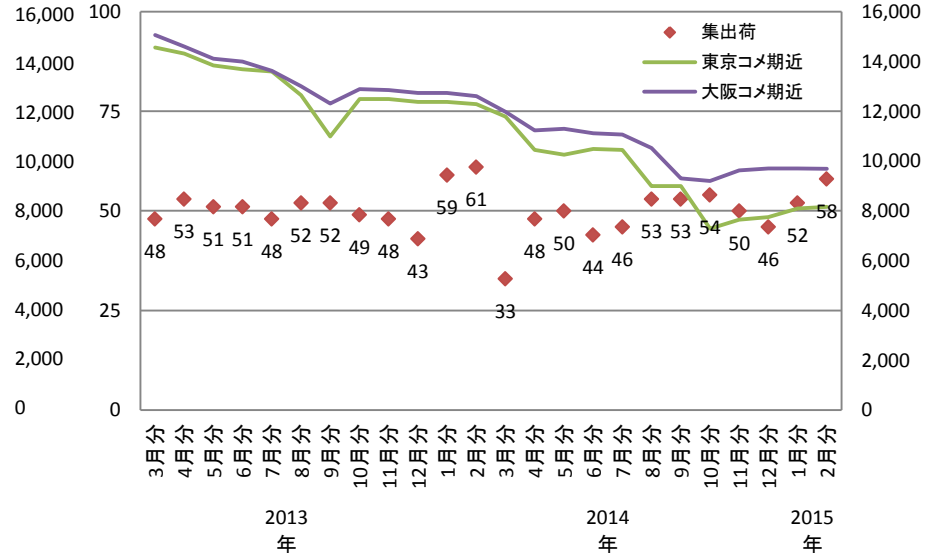


② 集出荷

今月の販売数量に関する現状判断DI(対先月)とコメ先物価格



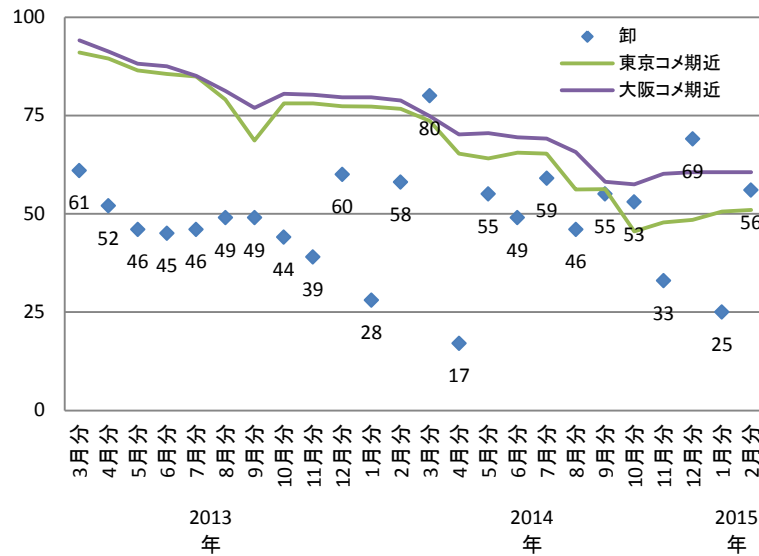
来月の販売数量に関する見通しDI(対今月)とコメ先物価格



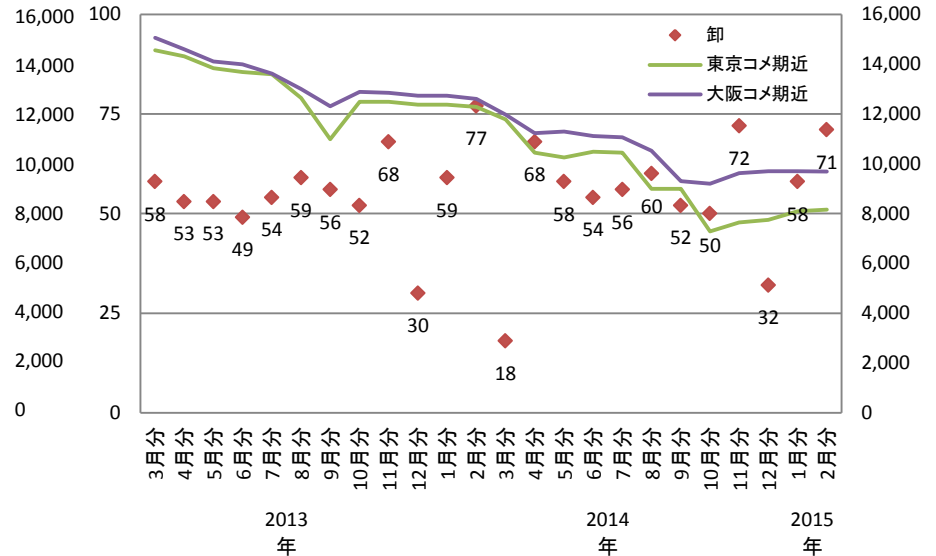
参考2: 自社の取引状況(販売数量)に関する判断DIとコメ先物価格

③ 卸

今月の販売数量に関する現状判断DI(対先月)とコメ先物価格

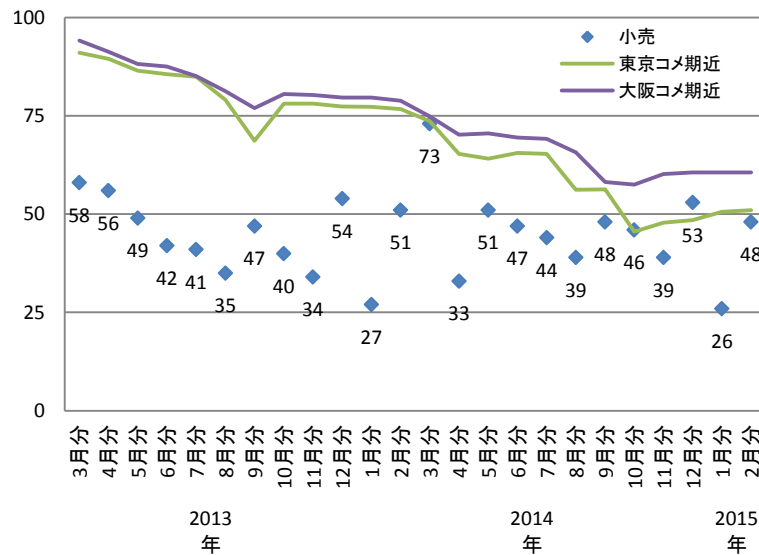


来月の販売数量に関する見通しDI(対今月)とコメ先物価格

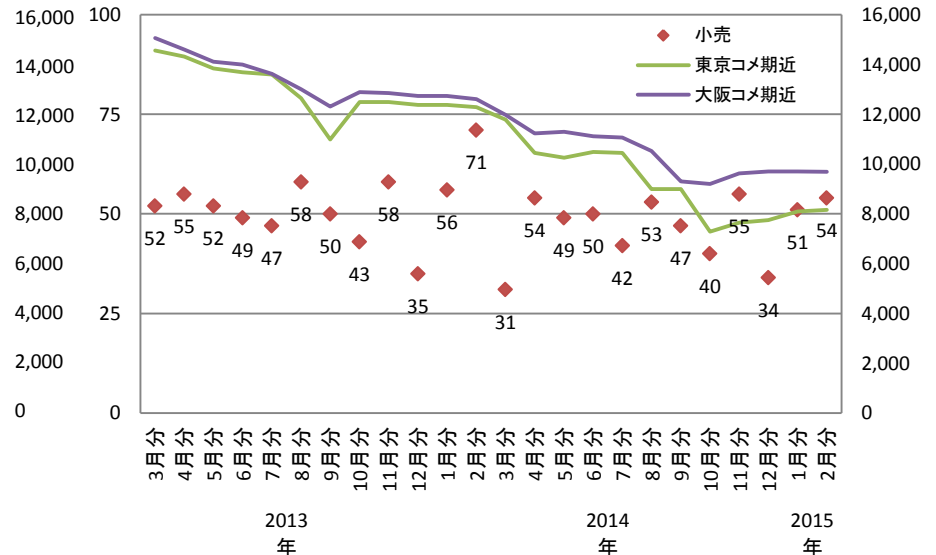


④ 小売等

今月の販売数量に関する現状判断DI(対先月)とコメ先物価格



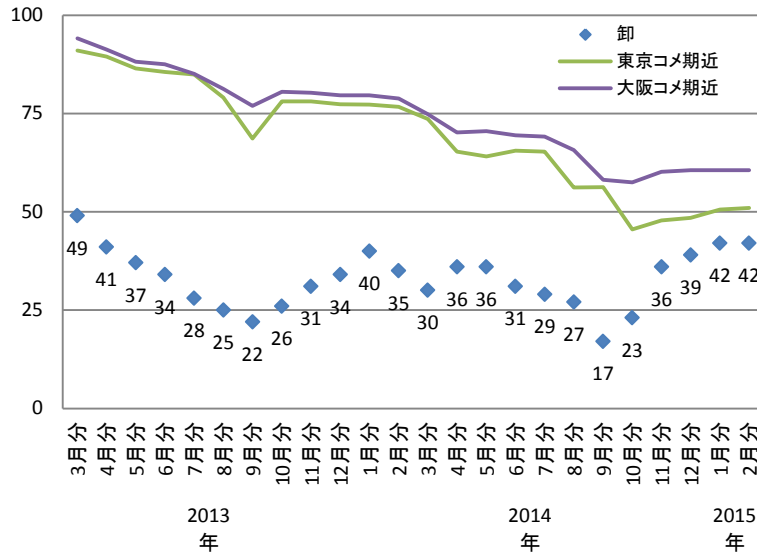
来月の販売数量に関する見通しDI(対今月)とコメ先物価格



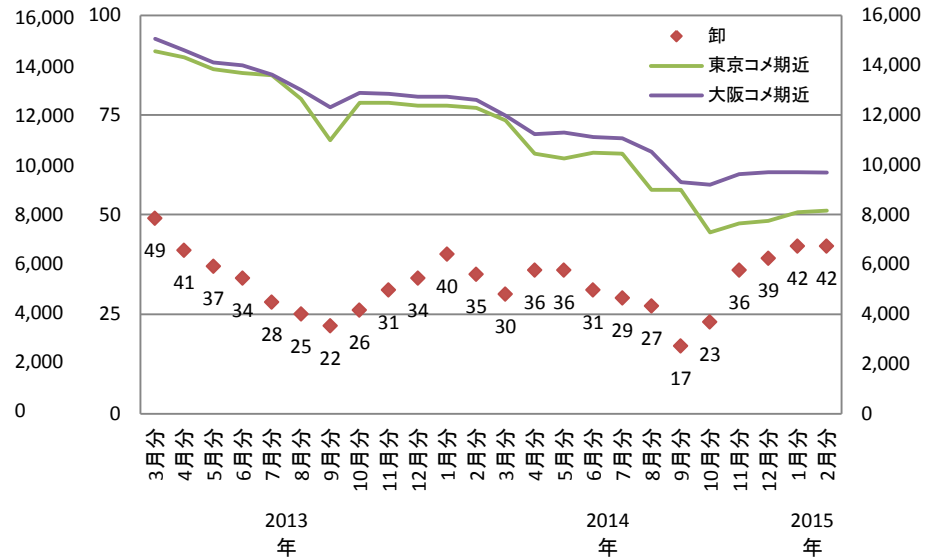
参考2：自社の取引状況(主食用米の価格)に関する判断DIとコメ先物価格

① 生産者

今月の価格に関する現状判断DI(対先月)とコメ先物価格

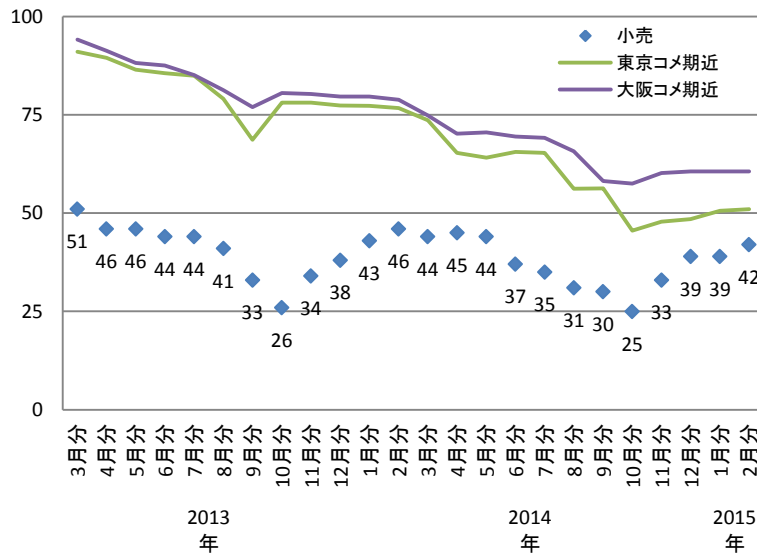


来月の価格に関する見通しDI(対今月)とコメ先物価格

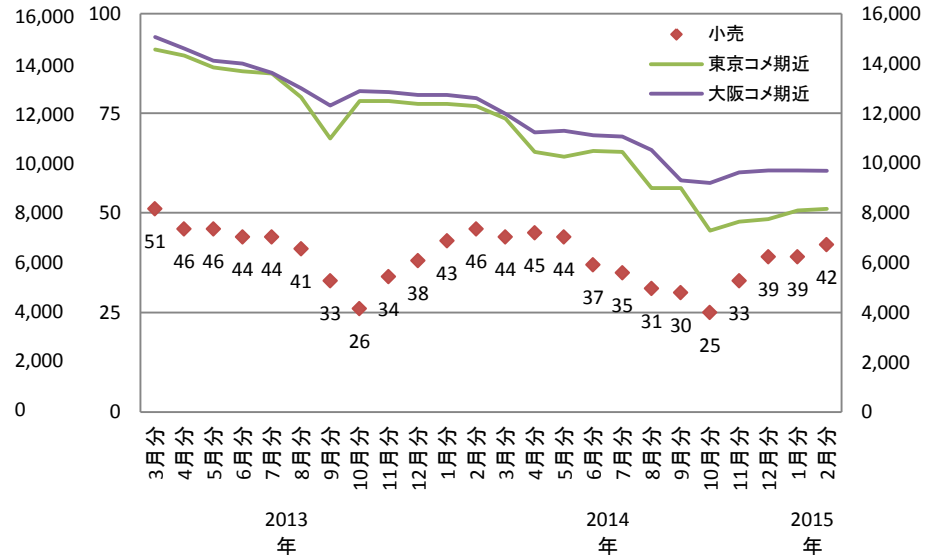


② 集出荷

今月の価格に関する現状判断DI(対先月)とコメ先物価格

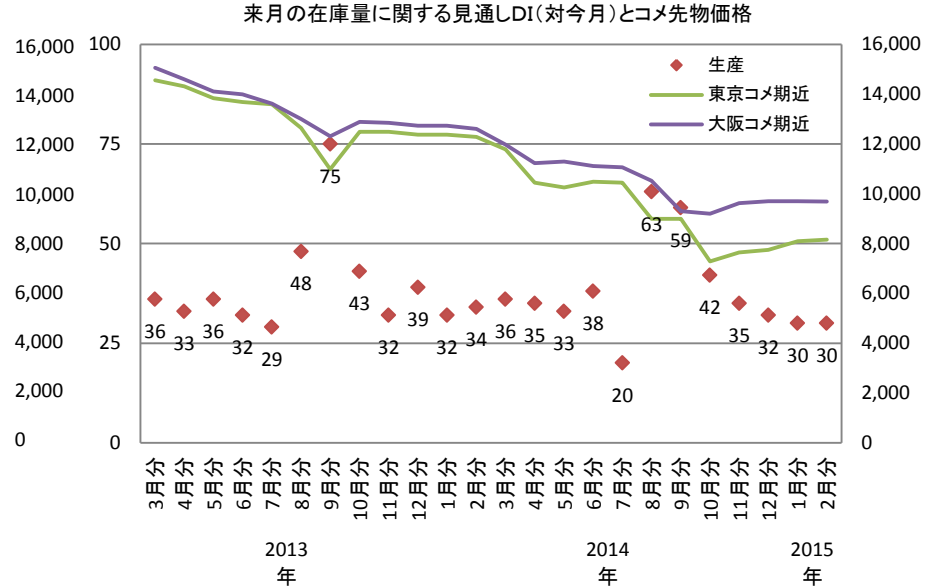
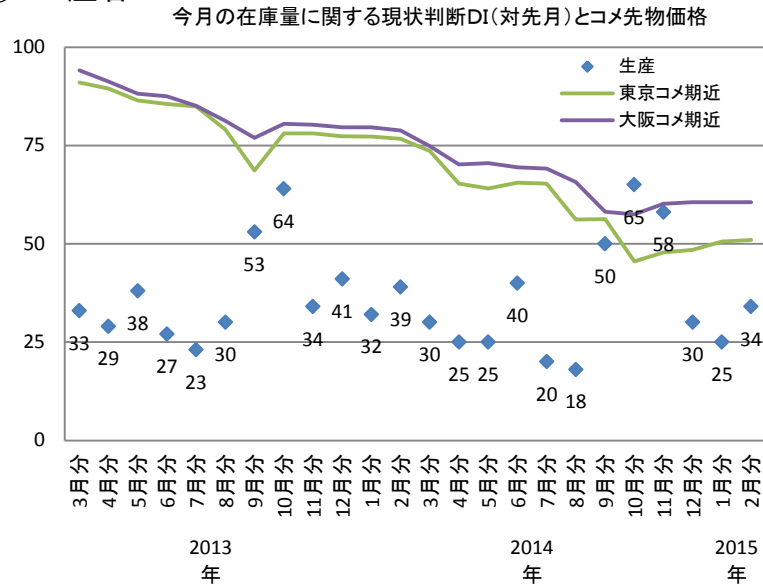


来月の価格に関する見通しDI(対今月)とコメ先物価格

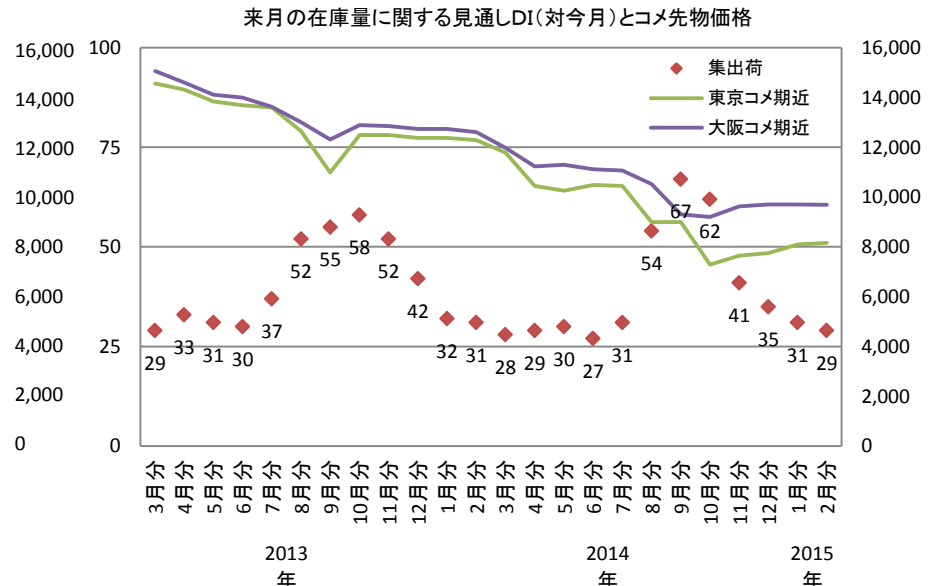
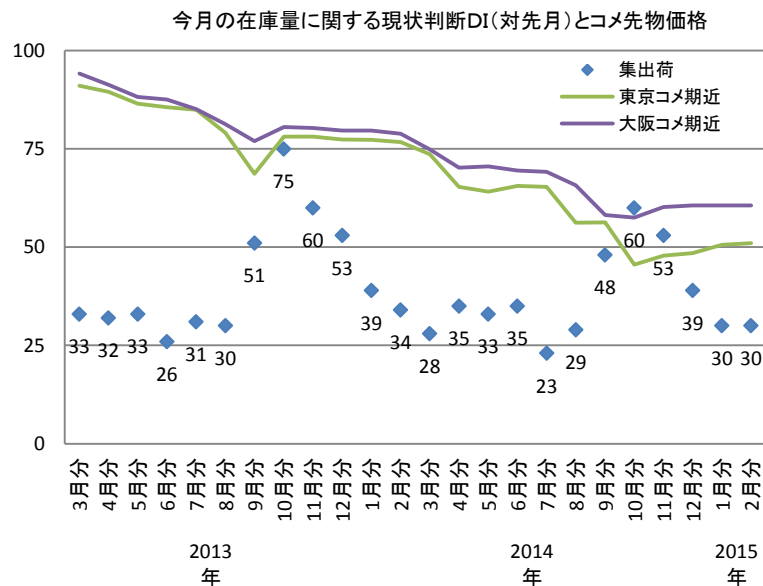


参考2: 自社の取引状況(在庫量)に関する判断DIとコメ先物価格

① 生産者

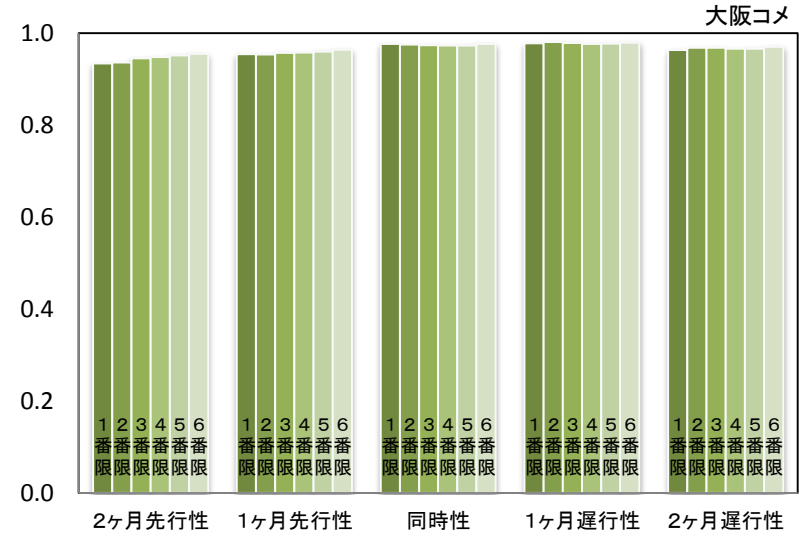
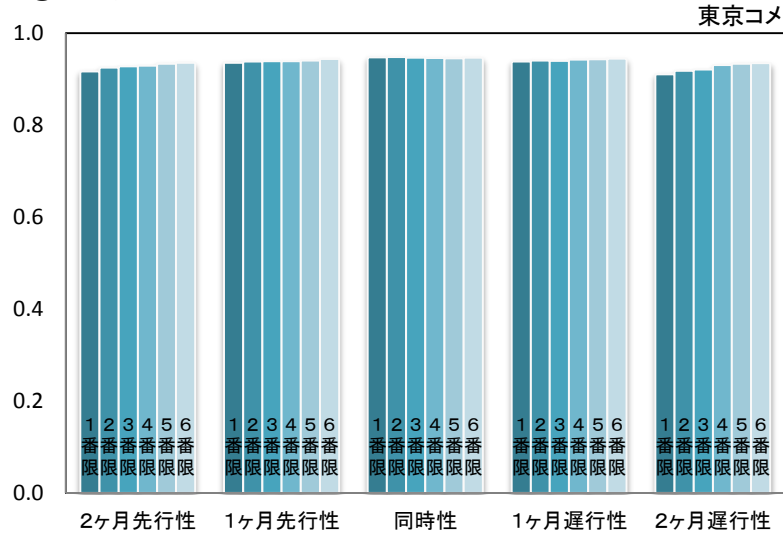


② 集出荷

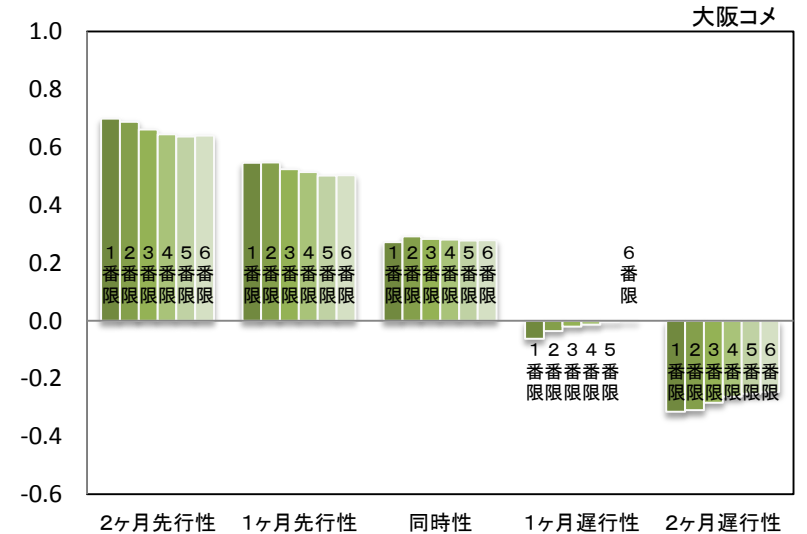
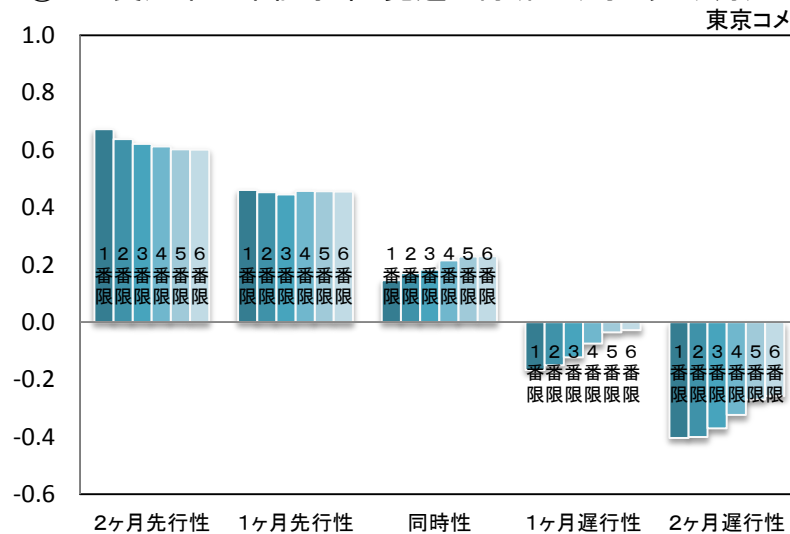


参考2：DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

③ 主食用米の米価水準・現状判断DI



④ 主食用米の米価水準・見通し判断DI(向こう3ヶ月)



注1.上表は、24ヶ月間の各DIと先物価格の帳入値のつなぎ足(月末基準の中央値)をもとに作成したものの。

2.上表は、2012年12月から2014年11月迄の期間を基準(同時性)として算出したものの。